札場と下足場

木戸から入場すると、大きな土間が広がっています。右手には札を買うため札場（ふだば）があります。入場スペースの両脇には履物を脱ぐ場所があり、内木戸と呼ばれる中の入り口に上がると、下足番に履物を預け、下足番は預かった履物の鼻緒に紐をとおしてぶら下げておきます。下足番から履物の番号札を受け取れば、定められた席に着けるようになります。